

青森市×フィリップス
ヘルステックを核とした健康まちづくり協定(仮称)の締結について
～青森市民の健康寿命延伸をめざして～

1 経緯

この度、青森市と株式会社フィリップス・ジャパン（本社：東京都港区、代表取締役社長 堤 浩幸氏）は、青森市民の健康寿命延伸を基本コンセプトとして、浪岡地区をモデル地区とした『ヘルステックを核とした健康まちづくりプロジェクト』を進めることとし、連携協定を締結することとしました。

青森市は、浪岡病院の建替えを契機に、浪岡地区における地域包括ケアの取組みの更なる深化・推進を図るため、ヘルステックイノベーションの実績を有する株式会社フィリップス・ジャパンと、浪岡地区をモデル地区とした健康まちづくりに協働で取り組むことについて合意に至ったものです。

2 プロジェクトの概要

- (1) 浪岡地区におけるヘルステックを核とした健康まちづくり
- (2) 「あおもりヘルステックセンター」の構築
- (3) 「あおもりヘルステックコンソーシアム」の設立

「青森市総合計画基本構想」に掲げた-やさしい街-心身ともに健康で、互いに支え合いながら、安心して生きがいを持って暮らすことができるまちの実現をヘルステックにより深化を図り、挑戦を誇れる街青森市の具体的発信事例としていきます。

3 協定式

- (1) 日時 平成 31 年 2 月 6 日（水） 13:00～14:00（受付開始 12:30～）
- (2) 場所 ラプラス青い森 2 階 カメリアの間
- (3) 出席者 青森市役所 青森市長 小野寺 晃彦
株式会社フィリップス・ジャパン 代表取締役社長 堤 浩幸

4 その他

プロジェクトの詳細及び協定内容等につきましては、協定式当日にご報告させていただきます。

※(株)フィリップス・ジャパン

フィリップス・ジャパンは、超高齢化社会を迎える日本の健康と医療の問題に貢献するため、ヘルスケア分野の変革に取り組んでいるヘルスカンパニー。

人々の健康な生活、予防、診断、治療、ホームケアという「一連のヘルスケアプロセス」において、革新的な医療ソリューションを提供し、医療従事者、患者だけでなく、すべての人々の健康な生活の支援を目的に、パーソナルヘルスと呼ばれるオーラルヘルスケア（電動歯ブラシ）、AED、在宅呼吸器などがクラウド上でつながり、デジタルプラットフォーム上でデータ解析することで、総合的な医療、リアルタイム分析、付加価値サービスを可能にするための取り組みを進めている。

<問合せ>

浪岡病院事務局

電話：0172-62-3111